

豊ヶ丘複合施設整備方針（素案）に関するオープンハウス パネル 5

■必要な空間とサービスについての現状と主な意見

○現状／□市民WS・前回オープンハウスでの主な意見

□必要な空間

□想定されるサービス

児童館

- 子どもが遊びや勉強をしている
- 乳幼児や保護者が集まっている
- 子どもたちの居場所が大切
- 保護者同士で交流できる場を
- 子育てを地域でできる空間を作ってほしい

- ・子どもが思いっきり遊べる
- ・ごろごろ読書ゾーン
- ・乳幼児が安心して遊べる
- ・子どもが安心して遊べる庭
- ・ベビーカー置場、授乳室

子ども・若者向けサービス

図書館

- たくさんの本が貸出されている
- 大人の本も子どもの本もある
- コーヒーを飲みながら読書したい

- ・集中して静かに読書や勉強ができる
- ・本をきっかけに交流できる
- ・仲間と一緒に、勉強や調べ物ができる

図書館サービス

地区市民 ホール

- 貸室でサークル活動等が行われている
- 登録なくみんなが使えるようにしたい

- ・仲間と集まってサークル活動ができ、趣味を活かせる
- ・子どもから高齢者まで、目的に関わらず、誰でも過ごせる貸室、フリースペース
- ・目的に合わせ、ちょうどいい広さで利用できる貸室
- ・飲食や交流が楽しめるオープンな空間
- ・子どもから高齢者まで、世代に応じて楽しめるイベントや講座

貸室、フリースペース

老人 福祉館

- 60歳以上が無料で利用できる
- お風呂は29人登録、1日平均8.1人
- 高齢者の居場所も大切だが、色々な人が使えるようにしてもいいのでは
- お風呂は必要・不要両方の意見あり
- 高齢者のコミュニティのための機能は必要

全体

- 各機能がつながれるようにしたい
- 飲食できるロビーなどが欲しい
- 誰でも制限なく使えるようにしたい
- 相談がつながる機能があるといい
- 機能の質は落とさないで欲しい。面積にはこだわらない
- 施設を残して欲しい。世代を混ぜていくことは賛成
- こどもが小さい時から「おはよう」とお年寄りに挨拶して一緒に使えたらいい
- 全部一緒がいい。分けないほうがいい。それぞれの世代の経験を共有できる

- ・地域の相談ごとが、横断的につながる
- ・市民自治の拠点、職員と市民の接点を増やせる
- ・インターネットを利用し、地域で勉強や仕事ができる（行政と市民のコワーキング）

新たなサービス

豊ヶ丘複合施設で求められるサービス

○子ども・若者向けサービス

現在検討中の「児童館のあり方 基本方針」に基づき、貝取学童クラブを豊ヶ丘小学校敷地内へ移設し、本複合施設の児童館は貝取小・豊ヶ丘小の両校からバランスのよい場所にある貝取学童クラブ地へ移転します。貝取学童クラブ地に移転する児童館は貝取・豊ヶ丘地区の児童館事業を引き続き切れ目なく継続するとともに、本複合施設の整備に伴う閉館前や再開館後については本複合施設において移動児童館を展開します。

○図書館サービス

読書活動振興計画の更新に向けた検討状況との整合性を図りながら、中央図書館を中核とした図書館ネットワーク網の一施設として、地域図書館事業を展開します。

○貸室、フリースペース

これまでの経過や市民からの意見、複合施設を取り巻く状況等を踏まえ、現在検討中の「コミュニティ施設の今後のあり方に関する基本方針」※パネル4に基づいて、多様な担い手による地域づくりや市民の主体的な活動によるコミュニティの形成を推進します。そのため、子どもから大人まで多世代が、自由にかつ気軽にシェア（共有）できる貸室とフリースペース（ラウンジ、ロビーなど）を設けるコミュニティ会館として整備します。また、貝取・豊ヶ丘地区として、貝取コミュニティセンター（こぶし館）と連携して、提供するサービスを相互に活かし合えるしくみや運営を目指します。

○新たなサービス

これまでの経過や市民からの意見、複合施設を取り巻く状況等から、市民の身近な地域の施設として、高齢者をはじめ市民からの相談を受け止める福祉相談事業や、コロナ禍を経て家や職場ではない居場所が求められています。また、変化する地域ニーズに柔軟に対応しながら、この施設が地域課題の解決や魅力につながる持続可能な施設としていくことも重要です。そのようなことから、福祉相談事業や居場所などとともに、この施設を活用して地域の課題解決、魅力や価値の創造につながる事業（例：カフェ、イベントの開催など）を実施する事業者スペースの一部の貸出しを検討するなど、地域のニーズの変化に柔軟に対応するサービスの導入を目指していきます。

○その他

ユニバーサルデザインへの対応や福祉的避難所などの防災対応、省エネルギー対策などの環境への配慮については、基本計画で検討します